

議事録

会議等の名称	第1回東御市病院等運営協議会	開催日時	令和6年7月1日(月) 13時～14時30分
		場 所	市民病院2階研修室
主催者(事務局)	東御市民病院	司会者	井出事務長
出席者	<p>○委員 武藤会長、青木副会長、掛川委員、三石委員、高木委員、大塚委員、酒井委員、星山委員、宮下委員、後藤委員</p> <p>○市(事務局) 花岡市長、田丸副市長、岩橋院長、金井部長、中沢部長、齋藤診療所長、黒澤助産所長、井出事務長、大塚医療事務部長、渡辺副主幹、酒井主任</p>		
欠席者			
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)	
委嘱書の交付		花岡市長から委嘱書の交付	
開会	青木副会長		
会長あいさつ	武藤会長		
市長あいさつ	花岡市長		
報告事項 (1) 令和5年度病院事業の実施状況について	高木委員	オンライン診療について、タブレットの利用0件とあるが、これからの予定はどうか。また、オンライン診療によって未納者が多かったとのことだが、これからの対応はどうか。	
	院長 事務局	<p>タブレットについては、準備はしているが利便性が低く、利用者が増えていない。今後啓発を行い、利用を促していければと思っております。</p> <p>未納については、コロナウイルス感染症拡大により院内で会計が出来ず、後日請求となっていたため、未収金が発生することが多かったが、昨年度コロナウイルス感染症が5類に移行し、今年度より会計を診察後に院内で行うことになったので、今後は未収金が少なくなっていく見込みです。</p>	
	大塚委員	人間ドック、健康診断受診者数伸びておらず、もう少し増えてもよいのではと考えるが、増えていかない理由は。	

	院長	内視鏡検査のできる医師とそれを補助する看護師の割り当てが難しく、検査枠が増やせない。また、働き方改革もあり就業時間についても厳しくなったことで、超音波検査の一日の枠が増えないという問題がある。今後も検討はしていきたいが、職員数の問題になってくる。一方で、人間ドックの枠とは別で、通常の診療とは異なる健診的な診察枠を設けており、MRIの幅広い活用を行いつつ、健診サービスを供給していきたいと考えております。
	掛川委員	今まで奨学金制度を利用された方は何名か。また、そのうち市民病院で勤務されている方は何名か。
	事務局	これまでで8名で、うち4名は返還を申し出、市民病院での勤務を辞退されている。残りの4名について、2名が常勤でお勤めいただいております、1名が派遣という形で関わっていただいております。1名は猶予期間中。残念ながら半数が返還となっている状況。
	武藤会長	次世代人材の確保体制については、持続強化をする必要があると考える。今後の課題として、奨学金制度をもう少し良い形、内容に改善できないか検討し、次回の委員会で審議をさせていただきたい。
	後藤委員	訪問診療の数が増えているが看取りの数が増えていない。感覚としてはもう少しあるような気がするがどうか。
	診療所長	看取りの数はその時々患者さんの状況によるが、比較的安定しており、長期的に診ていく患者さんへの訪問が増えている。
(3) 令和6年度病院事業の方針について	酒井委員	診療報酬の改定による影響はどうか。
	院長	外来に関しては事務的な手間が一時的に発生しているが、対応に努めているところ。入院については地域包括ケア病床から救急の受入を強化した地域包括医療病棟への移行がある。現状当院で行っている医療活動に沿うものであるが、看護必要度等今後クリアしなければならない要件がある。秋にかけて現状を強化しながら、移行に向けてチャレンジしていく。
	宮下委員	診療報酬改定で職員の給与アップについて言及されているが、給与費の見込みについては3月の時点から変更なしということか。
	事務局	資料では当初予算をお示ししているが、会計年度任用職員への勤勉手当の増設により現時点で補正予算 3,500 万円を組んでおり、今後も人事院勧告による給与アップ等の更なる補正が見込まれる。

市長からの諮問	花岡市長	諮問書朗読し、会長へ手渡し（市長退席）
審議事項 (1) 東御市病院事業 第3次経営改善計画 の進捗評価について	武藤会長	標語（評価）の決定について投票によることを提案 委員了承
	事務局	投票結果報告（【A】6名、【B】4名）
	武藤会長	<p>【A】が6名、【B】が4名ということで、当協議会としては【A】の評価としたいがよろしいか。（全委員了承）</p> <p>附帯意見として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 病院・診療所及び市の関係部署と連携・協働して、地域包括ケアシステムの充実を推進されたい。 2 市民啓発、広報活動を強化するとともに、地域の次世代人材の育成を図られたい。 <p>の2点としたいが、補正・追加等あるか。 （補正等意見なし。全委員了承）</p> <p>事務局へ答申書作成を指示 →（事務局答申書作成、朗読） →（全委員了承）</p>
答申	武藤会長	答申書朗読し、副市長へ手渡し
	副市長	まず人の体制を整え、充実を図りながら、市民の期待に応えられるよう努め、また、地域の医療機関とも連携を図っていききたい。いただいた附帯意見について十分に参考にさせていただき、令和6年度の事業運営に努めさせていただきたい。
その他	三石委員	健診の受診率がまだ低いので、健康づくり推進委員として地域の皆さんに受けてもらえるように努めていきたい。
閉会	青木副会長	